

目次



- [操作手順](#)
 - [1制限設定](#)

使用する外部ストレージ、通知メールの送信先など制限事項を設定します。

操作手順

1制限設定

メニューより [基本設定] - [全体設定] - [制限設定] をクリックして「制限設定画面」を表示させ、その後、設定したい項目のチェックボックスにチェックを入れ【更新ボタン】をクリックします。

制限設定

制限設定	
使用するストレージ	<input checked="" type="checkbox"/> ローカル <input checked="" type="checkbox"/> Box <input checked="" type="checkbox"/> OneDrive <input checked="" type="checkbox"/> Google Drive <input checked="" type="checkbox"/> Dropbox
送信先の制限	<input type="checkbox"/> 共通アドレス帳と管理者が登録した利用者のアドレスのみに制限する <input checked="" type="radio"/> 制限しない
通知メールから文書表示する際の認証機能	<input type="radio"/> 必要 <input checked="" type="radio"/> 不要
通知メール内文書のサムネイル表示機能	<input checked="" type="checkbox"/> 利用可能
PDFへの電子署名付加	利用しない

[更新](#)

[表示項目]

■使用するストレージ

アップロード元やダウンロード先として利用する外部ストレージを設定します。

■送信先の制限

回覧の宛先（送信先）制限を設定します。

■通知メールから文書表示する際の認証機能

通知メールの【回覧文書をみるボタン】から文書を開く際にログイン認証を必要とするかどうかを設定します。

■通知メール内文書のサムネイル表示機能

通知メールに回覧文書の縮小画像（サムネイル）を表示させることができます。利用可能にした場合、サムネイルを表示するかどうかを申請時に選択できます。利用不可にした場合、サムネイル表示機能は利用できません。

■PDFへの電子署名付加

ダウンロード時に電子署名を付加する機能の利用状態が表示されます。